

社会資本総合整備計画 事後評価シート

幹線道路の修繕による安全で快適な生活道路の整備

平成29年12月

愛知県 江南市

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備） 事後評価書

平成29年12月27日

計画の名称	幹線道路の修繕による安全で快適な生活道路の整備									
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度			交付対象	江南市					
計画の目標	江南市の幹線道路は、43路線、99kmが位置づけられ、生活道路と一体となって道路網を形成しているが、舗装劣化の進行などにより舗装修繕が大きな課題となってきた。そこで、平成24年度から平成33年度までの10年間に19km、123,000㎡の舗装整備を実施する幹線道路修繕計画を策定した。このなかで、平成28年度までに10km、68,000㎡を整備する。									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 優先的に舗装修繕を実施すべき道路に対する対策率を向上させる。 									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
優先的に舗装修繕が必要な道路に対する対策率を算出する。 対策率 = 対策実施済道路 / 優先的に舗装修繕が必要な道路						当初現況値	中間目標値	最終目標値		
						0 %	33 %	55 %		
全体事業費	合計 (A+B+C)	159百万円	A	159百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
策定主体にて目標の達成状況やその要因を確認・とりまとめを行い事後評価を実施	平成29年12月
	公表の方法
市ホームページにより公表	

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 地方道路整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H24	H25	H26	H27	H28		
35-A1-1	道路	一般	江南市	直接	-	市町村道	修繕	(1) 江南池之内線外17路線	舗装補修 L=10km	江南市						159.0	
											小計（道路事業）		159.0				
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H24	H25	H26	H27	H28			
											合計		0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H24	H25	H26	H27	H28			
														合計	0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況											
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況			・対策を実施した幹線道路については、舗装の整備により、走行性・快適性が向上した。								
II 定量的指標の達成状況	指標①（対策率）	最終目標値	55%	目標値と実績値 に差が出た要因	道路占有者など関係機関との調整により、整備時期を見直した箇所や整備を見送った箇所があったため。						
		最終実績値	40%								
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因							
		最終実績値									
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因							
		最終実績値									
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）											
3. 特記事項（今後の方針等）											
<p>舗装修繕を当初の計画どおり実施することができなかった。 未対策道路は舗装の劣化が進行し、より一層維持管理費用の増大が予想されるので、幹線道路修繕計画を見直し、コスト縮減・平準化を図りつつ効率的な修繕を実施し、地域の道路網の安全性・信頼性の確保に努める必要がある。</p>											

(参考図面) 活力創出基盤整備

計画の名称	幹線道路の修繕による安全で快適な生活道路の整備	交付団体	江南市
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度		

